

謝 辞

新成人代表 山上 統規

長びく不況や少子高齢化、自然環境の悪化など取り組む課題は、数多くあります。しかしどの様な状況下であろうと二十一世紀を担う若者と言う期待を背に努力しなければなりません。さらに成人としての自覚と責任ある行動、夢の実現に若い力で一生懸命頑張りたいと思います。

(一部略)

む。皆童心に返って楽しんでました。頼もしい若者が育っています。これからの上八万が楽しみです。

平成二十三年一月九日、和服やスーツに身を包み、晴れやかな姿がまぶしい上八万地

## 上八万地区成人式

二〇一一年一月九日



区の新成人式が開催されました。

新成人の泉瑞里さんのピアノ伴奏で「君が代」斉唱し、式辞や挨拶、激励の言葉、祝辞で祝福されました。貴重な権利を得、重要な義務を負うことになるという自覚のためか、若人の間には少し緊張感が漂いますが館内はとても優しい雰囲気にも包まれていました。これは今年の新成人の特徴かもしれません。

新成人九十六人を代表して上中筋地区の山上統規さんが、現在の社会状況をふまえ、どう対処していくべきか、二十一世紀を担う若者の気概をしっかりとした口調で謝辞を述べられました。式典の後は恒例になっている新成人の集い。婦人会、運営委員の皆さんが用意してくださった食事を囲んで会話がはずむ。

## 敬老会

平成二十二年度の上八万地区敬老会は九月十九日(日)に徳島市土木部副部長 吉田 広機、県議会議員 山田豊様、市議会議員 梯富子様をはじめ多勢の御来賓の御臨席をいただき盛大に開催されました。

該当者は総数四四二名、九十歳のお祝いをさせていただいた方十二名、最高齢は白寿をお迎えの川北地区、山口シゲリ様でした。

出席者を代表して上中筋地区の大滝キヨ子様が謝辞を述べられました。「今後は地域の発展のためこれまでの経験



を生かし微力ながら力を注ぎたい」と。

式典につづいてスーパーマーケット「マルヨシ」の創業者で国府町出身の矢野憲作様の「九十五歳が白寿をめざす」と題しての講演には感動し、明日を生きる力をもらいました。

昼食のあと、各地区から推せんされた方々の芸能を堪能していただきました。秋日傾く十五時、全日程を終了。

お礼

今回も希望者に無料での送迎をしていただいた大木タクシー様に感謝しています。ありがとうございました。



# 文化祭

二十周年を念頭に準備をしてきた上八万文化祭は、コミセン、児童館、小学校を会場とし二月六日に開催されました。



た。二十周年行事として、取り入れた健康ウォークに参加した人は汗を流し、婦人会が作ったぜんざいを食べながら話がはずみました。又芸芸では、前回人気があった大衆演芸、ささぐり演芸に特別出演として来て頂き、又楽しい話術と踊りで会場をわかしちゃいました。各種団体による

## 功労者に感謝状

上八万まちづくり協議会

上八万農協の二階の一室を借りて活動してきた関係者にとつてコミセン・公民館・児童館が一体となった総合施設の建設は大変な朗報であった。早速、町内有志の会合が



模擬店も大勢の人でにぎわいました。農産物品評会と販売は新鮮な香りでつい買いたくなります。作品の展示では、場内に沢山の力作が展示されました。「継続は力なり」二十周年を迎えた今、文化祭だけでなくいろんな面で上八万がさらなる発展をしてほしいものです。

持たれ、委員会が組織され徳高市側との会も重ね、実現に向けての歩みが始まったのは平成になって。建設場所の選定・用地確保建物部分の建築経費は公費だ



が備品や外回り(庭園など)の整備に要する経費は地元でということとその資金調達・完成後の管理、運営・組織や規定・人選等々、課題は山積していた。

諸々の課題を克服され、町民念願のコミセン・公民館・児童館が新設開館したのは平成三年五月二十八日で盛大な記念式典が催された。

そして昨年は創立二十周年に当たっていた。その記念の年に当たり、当初から二十年間ずっと上八万まちづくり協議会の役員として管理・運営は勿論、諸事業の重要ポストにあつて町発展に尽力され、今日のコミュニティセンターの位置づけ、土台を築かれてきた功労者に感謝状を贈った。贈呈式は上八万文化祭が行われた平成二十三年二月六日、上八万コミセン集會室に於て多勢の町民の皆さんに感謝される中で挙行された。

### ◎感謝状を受けた方

○上八万まちづくり協議会  
顧問・元会長

○同、顧問・前会長  
奥田 清 一様

武市 昭三郎様

○同、顧問

川 人 善 夫様

○同、副会長

平 山 功様

○同、監事

相 田 伸 二様

○同、監事

内 海 健 二様

## 夏祭り



平成二十二年八月二十二日(日)開催、七団体の模擬店コーナー&カラオケ・踊りで、にぎわいました。この日は厳しい暑さでしたが、大勢の方がこられました。特にかき氷売り場やバザー会場は、好評で大勢の方々が集まりました。今回も皆さんが思い思いに、楽しんでいました。夕方からは恒例の子供向けの花火があり、子供達も大人も和気あいあいの中で幕を閉じた夏祭りでした。



## 徳島市人権教育・啓発研究会を終えて

徳島市人権教育・啓発推進協議会主催の第三十八回徳島市人権教育啓発研究会が平成二十二年十一月六日、市内五会場で行われた。その第三会場を上八万公民館が分担した。

市内六公民館（上八万を含む）から百名近い参加者が集い人権問題についての日ごろの思いを語り合う場である。

複雑化・多様化する人権問題の中から上八万は「同和問題について（共通テーマ）」と「高齢者の人権問題について」（地区テーマ）を選んだ。各種団体の会合や公民館を訪れるグループ会員などの思いがそこにあつたから。

上八万人推協・婦人会・公民館運営委員他多勢の御支援



御協力をいただき会場館の役割を果たすことができたが、とりわけ分科会での司会・記録をお願いした方々には、事前に行われた運営委員（市人推協に所属の方々）との打合せ、事後の報告書の作成等、大変御苦労をかけた。

当日のメインは「地区取り組み発表」と「分科会」である。地区の発表は岡公民館主事が上八万小学校二年生と公民館ふれあい教室生・すくらむ学級生との交流事業を通して育まれていく人権意識と具現化の実例を、そして、かつて同和地区と言われた地区に嫁ぎ、差別と闘う一女性の赤裸々な実状と差別解消に若者と共に歩む日々を綴った手記を代読するという内容であった。

コミセンと児童館の五室を使つての分科会は司会者の進行も手際よく時間いっぱい活発な話し合い

となった。初冬の穏やかな日和にも恵まれた研究会はスムーズに進行、参加者も満足のいく研修ができたと思う。

後日、当日の運営委員で一分科会を担当された方（長年

### 徳島市公民館連絡協議会表彰受賞おめでとうございます

公民館の事業である「ふれあい教室」「すくらむ学級」に進んで参加され、各受講生のリーダーとして活躍されている方を表彰する式典が、十月二十九日にあわぎんホールで行なわれ上八万公民館からは二人の方が表彰されました。受賞者は次の方々です。



ふれあい教室(長谷部登美子さん)すくらむ学級(阿部増江さん)受賞おめでとうございます。表彰式の後「学習発表会」が行なわれ、市内三十一の公民館より、すばらしい発表があ

その役をされている)から、「上八万会場の研修会は今までにない独得の視点が各所に見られ大変よかったです」との好評を得た。御指導・御協力いただいた方々に心から厚く御礼申し上げます。

りましたが、上八万公民館からは樋口地区の方々による、フリオケ「麦畑」が披露された。他の公民館とは一味ちがう内容の発表であわぎんホールをわかれました。

## 婦人会活動

副会長 川人 玲子

上八万の皆様、婦人会活動に御協力ありがとうございます。

私たち婦人会は町内の諸行事への参加などにより得られる人と人とのふれあいを通して、地域や人々とのつながりの輪を広げたいと活動しています。

次に婦人会の平成二十二年度の主な活動を報告します。  
・夏祭りではパザー、焼そばの即売など。  
・文化祭ではたこ焼、うどん、ぜんざいの即売など行っています。  
・敬老会では町内からいただいた助成金で該当者の皆さんに記念品を手作りしてお渡ししています。五百人近い皆さんへの記念品づくりは大変ですが会員が協力しあい頑張りました。でもその作業は結構楽しく、話も弾んで一日を短く感じることもありました。高齢者の皆さんに喜んでいただければとの思いもあつたことでした。

今年も知恵と時間を出し合つて皆で作品作りに励もうと喜ばせています。そうすることで町内の皆様に少しでも応えることができたいと思っています。

上八万婦人会は、皆が心を一つにして一つのことに取り組み楽しく仲良く活動しています。未加入地区の皆さんの加入も個人でのボランティアとしての参加も心よりお待ちしております。お問い合わせは川人まで。



## ●川西町内、昔と今●

川西 英器

私の住んでいる川西町内は、全戸で22戸です。裏山を背にして、南向きに家が建っており、冬暖かく、静かで住みやすい所です。

最近まで、「濃家」と呼ばれていました。

西光寺橋を渡り、すぐ北に向かって進んでみると、昔、お殿様が駕にまたがって来られたと伝わる広場に、馬洗い場という所がありました。また、もう少し、奥の方に進んで行けば、弓矢を弾いた場所も残っており、またお部屋といって、休憩をされていた所もあったそうです。

南環状道路工事が始まって、埋蔵調査があり、鎌倉初期に作られた石積み護岸が見つかりました。河川の石積みとしては国内でも最古といわれているそうです。

土器、装身用具、仏具など多数の出土品を見ると、古くから河川を利用し、栄えていたのだと思います。

私の地区は、長い間大雨、台風のために、水に悩まされる被害を受けてきました。そこで、遊水地帯解消のため堤防を高くすると同時に、排水ポンプ取り付け工事が近く始まる予定です。

やっと、住みよい町内になると思っていましたが、トンネル入り口、出口の間で、生活をしなければならなくなり、静けさが失われ昔の面影がなくなり、騒音等で環境が悪くなるのではないかと、心配をしております。



写真提供(徳島県立埋蔵文化財総合センター)

しかし、市内の洗滞を解消するためには、南環状道路が必要ですので、それも時代の流れて仕方ない事かも。今は、結果を見守るしかありません。

神おろし・出雲踊・伯母御踊・住吉踊・駿河踊・汐汲踊・博多踊・つばくろ踊等の奉納踊りを披露して来ました。限られた時間内におさまるよう縮小し勝野先生がこの踊りはこういふことで

公共施設や個人住宅にはそれぞれに工夫を凝らした緑のカーテンが作られています。緑のカーテンコンテスタが行なわれるなど今やブームになっていて、涼しげな素敵な緑のカーテンを見かけます。上八万コミセンでも電気使用を節約しようと、緑のカーテン作りにチャレンジしました。事務室前に「あさがお」を植えました。一昨年はツルはグ

## ●緑のカーテン●

と説明されておりました。出演者全員一生懸命に時間内いっぱい踊りました。少し地域の貢献に役立ったことと思います。川北馬組の皆さん御苦労さまでした。

ングンと伸び上がっていくので、大輪の花がいっぱい咲いて……と期待しましたが、咲いたのは、たった四輪でした。肥料や水をやり、花にやさしく? 「咲いてネ」と声をかけましたが、応えてくれませんでした。昨年も懲りずに「あさがお」を植えました。一昨年よりは多い花数でしたが、咲く時期が遅く、すぐに秋が来てしまいました。またまた今年も「あさがお」を植えました。館長さんに棚を作ってもらい、今年こそは立派な緑のカーテンに育つ事を願っています。町民の皆様楽しみに見に来て下さい。

あわ民俗芸能フォーラム  
宅宮神社御神踊り

宮本 英雄

平成二十三年一月九日午後一時から、県内に伝わる踊りや人形浄瑠璃など無形民俗文化財を紹介する「あわ民俗芸能フォーラム」が徳島市文化センターでありました。

宅宮神社の神踊り保存会(徳島市)立江八幡神社祇園囃子保存会・祇園囃子伝承教室(小松島市)八幡獅子大鼓保存会(三好市)中山盆踊り

保存会(那賀町)穴喰祇園祭お能保存会(海陽町)二上り音頭保存会(松茂町)高川原勇獅子保存会(石井町)阿波人形浄瑠璃の寄井座、神領小学校学童保育すだち座(神山町)の十団体の出演でした。宅宮神社の神踊りは最終の出演でした。ステージの上での踊りですので少し勝手が違ったかな。平成二十二年二月十八日に徳島県指定民俗文化財となつてからの出演でしたので少し緊張したかな。勝野先生の音頭に合せて、



## 地域の 子どもの 交流の場 上八万児童館

遊び、低学年しかできない遊びなどもありますが、いろ

また今年度から、乳幼児の親子対象に「びよびよクラブ」をはじめました。週替り、運動あそび・工作・リズム遊びなどを行っています。一組でも多くの親子に足を運んでいただき、児童館がお友達を作

## 会生の誕生学 童八万学童 保育クラブ

現在、学童には、一年生から六年生までの六十名の児童が通っております。

学童では、年間を通して、様々な行事がありますが、毎月一回行う誕生会を子ども達も楽しみにしております。

誕生会の日、拍手で迎えられて、照れる子ども、緊張する子ども等様々ですが、一年に一度だけ主役になれる日です。友達からは沢山の質問を受けて一生懸命答えておりま

毎日「こんにちは！」と元気いっぱい子ども達がやってきます。遊戯室で汗だくになって遊んでいる子、図書室で本を読んだり、写し絵やトランプをして遊ぶ子など様々です。また、季節に合わせた行事も行っています。児童館には、いくつかのルールがあつて、高学年になつたらできる

んな学年が混じって遊んでいる姿もよく見受けられます。ここには地域で失われつつある異年齢で遊ぶ姿が残っています。これからも学年を超えて遊び、育つことのできる環境作りが必要だと実感しています。

誕生会では、拍手で迎えられて、照れる子ども、緊張する子ども等様々ですが、一年に一度だけ主役になれる日です。友達からは沢山の質問を受けて一生懸命答えておりま

回を重ねるごとに、思い出

るお手伝いや、保護者の皆さんの交流の場となればと思っています。



も絆も深まり、協調性も育まれていくと思えます。



## 地域学遊塾



二十二年度も地域の皆様にご協力いただいで五回開催致しました。

木工教室は児童館との共催で行ないました。敬老会には上八万小学校二年生が長寿と健康を願って歌でお祝いしてくれました。

ギョーザ作りでは、中国から嫁いで来たお嫁さんと、皆さんの絶妙なコンビネーションでの実習となりました。

お正月前には二年生の生徒達が手作りした「かるた」で三世代が交流、楽しいひと時を過ごしました。

雪ダルマのキーホルダー作りも三世代で行ないました。

このような世代交流を通じてこれから伸びて行く上八万の子供達がおもいやりのある子に育つて



ほしいと願っています。各講座にご協力下さいました上八万地域の皆様ありがとうございます。今後とも、よろしくお祈り致します。

## ★きれいな庭をめがけて★

すくらむ学級生数名で、二年、コミセン玄関前のプランターに季節の花を植えています。夏はトレニア・メランポジウム、冬は、パンジー・ビオラ等色とりどりの花で訪れる人を楽しんでもらっています。

また昨年九月には、コミセンの庭をめぐる池の清掃をしようという声があがり、町内の数名の有志の方々が参加して下さいました。

前日よりブルーシートで仮りの池を作り鯉を移してから作業で大変でした。

でもきれいになった池で元気に泳いでいる鯉を見ると疲れもとれて、みんなで満足感を味わったものです。

みなさん、御苦労さまでした。



## ふれあい教室に参加して

大滝 キヨ子

ふれあい教室に去年初めて入っていた「どんなことをするのかなあ」と期待と不安に胸躍らせておりました。

最初の会は「戦争体験を聞く」ということでした。上八万小学校のグループに分かれ、ふれあい教室の高齢者と話し合います。戦争中の食べものや勉強について次々に質問します。

小学校六年生だった私には食べるものがない、勉強したくても出来ない怖い、恐ろしい記憶しかありません。たくさんの人々の犠牲の上に今の平



和があるのだと思うと、今の子供達にこの平和な時代が長く続きますようにと祈りつつ、一つ一つの質問に答えました。

そのあと子供達といっしょに食べた「すいとん」のおいしかったこと。又新年にはかわいなお礼の年賀状を受け取りいつときの幸せを感じました。子供達との楽しい交流でいっぱい元気をもらいました。

## 楽しいすくらむ学級

阿部 増江

すくらむ学級は、今年も公民館で楽しく行なわれました。毎年参加してはいますが、講座内容でも時代の変化を感じます。冬にはLEDで飾ったミニツリー作りをしました。LEDの光りがやさしく灯り、さまざまな色の光りが点滅しはじめると、かわいくて小さな光りに引き込まれる

このような、楽しい「ふれあい教室」に入れたこと、うれしく思っております。どうか皆さん、たくさん参加して、元気に色々学びましょう。

コミセン  
利用団体紹介

(順不同)

生花教室 (池坊)	月間3回(木曜)	19:00~20:30
ウクレレ	月間2回(木曜)	11:00~14:00
カラオケ	毎週土曜日	14:00~16:00 17:30~20:00
踊りの会 (雅音流)	毎週月曜日 子供の部 大人の部	17:00~18:00 19:00~21:30
空手友の会	毎週月曜日	19:30~21:30
円和道	毎週土曜日	19:30~21:30
自力整体	毎週木曜日 毎週土曜日	10:00~12:00 19:00~21:00
阿波気功会	月間2回(月曜)	13:00~
ピアノ教室	毎週月・水曜日	15:00~
ウクレレ	月間1回(日曜)	13:00~
学研教室	毎週火・水・金曜日	15:00~
ソロバン教室	毎週月・木曜日 土曜日	15:00~ 9:00~
体操教室	毎週木曜日	13:00~
バレエ (大人)	月間2回(金曜日)	19:00~
ヨガ教室	毎週水曜日	10:00~
	1・3・5金曜日	18:30~

## 編集を終えて

今年も「広報かみはちまん」にご協力頂きました方々に心からお礼申し上げます。なお編集上の都合により、貴重な原稿の一部を省略させて頂きましたことを深くお詫び致します。尚、当紙に関しましてお気づきの点・ご意見などをお聞かせいただければ幸いです。

## 編集委員

宮本 英雄

三木 敏之

阿部 増江

川人 玲子

河上富美栄

内海 健二

岡 秀子

ようでした。生活習慣と食育では、野間先生に講義と実習をお願いしました。講義では心の栄養、実習では安価な材料でおしゃれな料理を教えてください。さっそく実行。家族の評判は上々!!その他色々楽しく参加しています。今年はどうな講座をしよう



かと、学級長・公民館と相談しながら皆様に楽しんでもらえる講座を...と考えております。色々な体験を通じて人と人とのつながりも深めて行けたらと思っています。男女・年齢を問わずどなたでも参加出来ます。ぜひ一度参加して下さい。お待ちしております。

